

平成 30 年度 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業  
実践校視察報告書

1. 視察日時

平成 30 年 12 月 4 日 (火) 9:25 ~ 11:15

2. 学校 (推進校) 名

福島市立土湯小学校

(〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町字菅ノ沢 48)

3. 対象

全校児童 (6 名)

4. 実施場所

土湯小学校 家庭科室及びランチルーム

5. テーマ

『Welcome to 土湯 Go for オリンピック』

ホスト国「スイス」を身近に感じよう

講師：福島市立吉井田小学校 栄養教諭 渡部ちか子 様

6. 実施目的

ホストタウン交流が行われるスイス連邦との関わりからオリンピック・パラリンピック教育に取り組む。日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解を深めるとともに、多様性を尊重する態度を育成する。

7. 実践内容

9:25 ~ 9:45 講 話「食育・食文化について」

9:45 ~ 10:30 調 理「スイスの代表的な料理を作る」

10:30 ~ 11:00 会 食「スイスの代表的な料理を食べる」

11:00 ~ 11:15 本日のまとめ

## 8. 事前学習

- ・ 「ホストタウンについて学ぼう」
- ・ 「福島市のホストタウン国スイスについて知ろう」

## 9. 詳細

### 講話「食育・食文化について」

- 講師である渡部氏より、導入として「スイスとはどんな国？」と生徒に質問を投げかけられた。事前学習として、ホストタウンであるスイスについて学んでいた児童たちからは「ハイジ」「マッターホルン」などの声が上がった。
- スイスの食文化について紹介された。4つの地域で言語や料理が異なることや、共通点として「簡単で質素なこと」「保存食が多いこと」「乳製品やチョコレートが多くつかられていること」などが説明がなされた。また、スイスでは学校給食やお弁当がなく一旦帰宅して家族で昼食を食べるという、学校生活の違いも紹介がなされた。
- その後、本日調理する「レシティ」「チョコレートプリン」が紹介がなされた。レシティは、じゃがいもで作るパンケーキであり事前に児童が食べてみたいランキング第1位の料理であった。

### 調理「スイスの代表的な料理を作る」

- 3人2グループに分かれて調理を行った。レシピを確認しながら、全員が自分で仕事を見つけて率先して調理に励んでいた。
- どちらの料理も、小学生にも作れる非常に簡単なレシピであった。

### 会食「スイスの代表的な料理を食べる」

- 児童をはじめ、講師・教員・視察者全員で会食をした。どちらの料理も非常に美味しく、児童も嬉しそうに食べていたのが印象的であった。

### 本日のまとめ

- 児童一人ひとりから、感想と講師への感謝の言葉が発表され、授業が終了した。

実践校視察  
(福島県)



写真 1. 正面玄関の展示品の様子



写真 2. 図書館のオリパラコーナーの様子



写真 3. 事前学習の掲示の様子 (生徒作成)



写真 4. 事前学習の掲示の様子 (教頭先生作成)

実践校視察  
(福島県)



写真 5. 講話の様子①



写真 6. 調理の様子①



写真 7. 調理の様子②



写真 8. 完成したレシティとチョコレートプリン